

令和2年度 愛宕中学校グランドデザイン

本校の教育目標

【未来を拓く, 創造性豊かな生徒】

・豊かな心をもつ生徒(徳) ・たしかな思考をする生徒(知) ・すこやかな体をもつ生徒(体)

目指す姿

学校の姿

- ◇共に学ぶ喜びがある学校(生徒)
- ◇安心して子どもを通わすことができる学校(保護者)
- ◇共に働く喜びがある学校(職員)

生徒の姿

- ☆たしかな思考をする生徒
- ☆豊かな心をもつ生徒
- ☆すこやかな体をもつ生徒

教師の姿

- ◇教育公務員としての自覚と責任をもち、不断に学び続ける教師
- ◇生徒に対する深い愛情と教育に対する情熱をもち、授業で勝負する指導力のある教師
- ◇生徒や保護者、地域、同僚から信頼・尊敬される人間性豊かな教師

年度の重点目標

「主体的に学ぶ生徒」(知) 「自他を大切にする生徒」(徳) 「たくましく生きる生徒」(体)

経営の方針

保護者・地域の方の学校に対する思いや願いを真摯に受け止め、愛宕中学校の教育目標へ向かって生徒をよりよく育てることを目的とし、全職員が主体的に連携・協力して学校経営に参画し、組織的な取組を推進することが重要である。

- ◆「生きる力」を育成することをわらいとした学習指導要領をもとに社会に開かれた教育課程を編成・実践・改善し、一人一人の生徒の資質能力の向上を目指さなければならない。
- ◆未来を拓く生徒の活躍や幸せを願い、可能性を伸ばすという教育の原点に立ち、研鑽を積み、常に職員が協働しながら学校としての教育力を高め、よりよい学校づくりに取り組まなければならない。
- ◆「開かれた学校づくり」・「信頼される学校づくり」を目指し、学校・家庭・地域が一体となった教育を進める。愛宕中学校に勤務する者としての使命や責任感を共有し、生徒の「よさ」や「可能性」を開花させるために努力する。

目指す生徒の具体的な姿

「主体的に学ぶ生徒」(知)

- ①課題意識をもって授業に取り組む生徒
- ②自分の考えを進んで発表できる生徒
- ③自分以外の考えをもとに、自分の考えを深めたり、広めたりできる生徒
- ④進んで朝読書する生徒
- ⑤家庭学習に毎日取り組む生徒
- ⑥学ぶことや働くことの意義を学び、自分の将来を考える生徒

「自他を大切にする生徒」(徳)

- ①「いじめは絶対に許されない」という認識をもつ生徒
- ②あいさつ、返事がしっかりできる生徒
- ③時間やルールを守る生徒
- ④他者を理解し、協働して課題を解決する生徒
- ⑤過ちを反省し、繰り返さない努力ができる生徒

「たくましく生きる生徒」(体)

- ①困難を乗り越え目標達成のためにやり抜く生徒
- ②リーダーシップを発揮できる生徒
- ③健康に注意して生活できる生徒
- ④進んで運動に親しむ生徒

目標達成の重点

学習習慣を育て、「主体的・対話的で深い学び」の創造を図る学習指導

- ① 「見通し」と「振り返り」を重視した『わかりやすい授業』の一層の充実、授業改善
 - (ア) 「本時の課題」「まとめ」を明確に示し、生徒に課題意識を持たせる授業の展開
 - (イ) 生徒自らの考えを全体に広める場面を設定した授業の構築
 - (ウ) 「授業のきまり」の徹底と生徒指導の機能を生かした指導の充実
- ② 家庭学習時間の確保、学習習慣づくりと指導の工夫
 - (ア) 「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習習慣づくりの指導の工夫
 - (イ) 「毎日、必ず、1時間以上学習する」家庭学習習慣の励行指導
 - (ウ) 復習、予習課題、ノート指導の工夫
- ③ 充実した一日をスタートする「朝読書」の徹底
 - (ア) 遅刻のない生活習慣の定着と落ち着いた学習環境の醸成
 - (イ) 進んで読書する習慣づくりの工夫

自己肯定感や自己有用感を育てる学年・学級経営の充実

- ① 生徒指導の機能を生かした学年・学級集団づくり
 - (ア) 自己効力感、自尊感情、自己理解力、他者を理解する力、思いやり・共感的理解力を育てる学年・学級指導の充実
 - (イ) あいさつ、返事をしっかりし、時間やルールを守る生徒の育成
 - (ウ) 「いじめは絶対に許されない」という認識を育てる指導の充実
 - (エ) 行事や委員会活動を活用し、他者を理解する力やコミュニケーションスキル、チームワーク、規範意識を育む学級活動の充実